

令和2年度 夜須高原・県内青少年教育施設合同ボランティア養成事業

『ボランティア応援講座』

～子どもの活動支援に向けてジャンプアップ!～

- 1 趣 旨 青少年教育施設の今日的な役割を理解し、子供たちの体験活動を支援するボランティア活動において、基本的な知識や技能を習得するとともに、施設ボランティアとしての資質や能力の向上を図る。また、研修を通して参加者の交流を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 共 催 福岡県立社会教育総合センター・福岡県立英彦山青年の家
福岡県立少年自然の家「玄海の家」
- 4 協 力 北九州市 ESD 協議会（国立夜須高原青少年自然の家は、本協議会の加盟団体です。）
- 5 後 援 福岡県教育委員会（予定）
- 6 期 間 令和2年6月13日（土）～14日（日） 1泊2日
※新型コロナウイルスの蔓延状況によっては、開催延期・中止の場合もあります。
その判断が生じた場合は、すぐに参加者の皆様にご連絡いたします。
- 7 会 場 国立夜須高原青少年自然の家 〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山1103
- 8 対 象 大学生、社会人 50名 程度
- 9 内 容 講義Ⅰ 「青少年教育の理解」 ～青少年と体験活動の教育的意義～
講師 国立夜須高原青少年自然の家 所長 井上 智朗
講義Ⅱ 「ボランティア活動の意義」
講師 福岡県立英彦山青年の家 主任社会教育主事 中野 智之
実習Ⅰ 「私たちの活動が、押さえておきたいSDGsの視点」
～カードゲームで未来を考えよう～
講師 SDGs推進ネットワーク in 九州 代表 亀井 直人 氏
講義Ⅲ 「KYT（危険予知トレーニング）」
講師 福岡県立社会教育総合センター 主任社会教育主事 中根 正登
実習Ⅱ 「その時何ができる?! 自然体験活動の危機管理」
講師 WakuWakuOFFICE あそBe隊 隊長 薄井 良文 氏
(元阿蘇消防山岳救助隊 隊長)
講義Ⅳ 「やってみて実感! ボランティア活動の留意点」
講師 福岡県立少年自然の家「玄海の家」 主任社会教育主事 原口 好史
実践発表 「青少年教育施設の現状と運営」
発表者 国立夜須高原青少年自然の家法人ボランティア・福岡県立施設ボランティア

10 日程

6月13日(土)

| | | | | | | | | |
|------|-------|-----------------|-------|------------------------|------------------------------------|----------|----------------------------|-------|
| 9:30 | 10:00 | 10:30 | 12:00 | 13:00 | 14:30 | 17:30 | 19:00 | 20:00 |
| 受付 | 開会式 | 講義Ⅰ 青少年教育の理解 | 昼食 | 講義Ⅱ ボランティア 活動の意義 | 実習Ⅰ 私たちの活動が、押さえて おきたいSDGsの視点 | 夕食 入浴 | 講義Ⅲ KYT (危険予知トレーニング) | |

6月14日(日)

| | | | | | | | |
|------|-------------|----------------------------------|-------|---------------------------------|---------------------------|-------|-------|
| 6:30 | 7:00 | 9:00 | 12:00 | 13:00 | 14:00 | 15:00 | 15:30 |
| 起床 | 朝のつどい 朝食 | 実習Ⅱ その時何ができる?! 自然体験活動の危機管理 | 昼食 | 講義Ⅳ やってみて実感! ボランティア活動の留意点 | 実践発表 青少年教育施設の現状 と運営 | 閉会式 | 解散 |

11 参加費 3,000円 程度

(内訳：食事代、シーツ代、保険代等)

- 全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等に各自で加入されている方は、参加申込書にその旨を記入してください。(その場合の保険代は不要です。参加費は2,700円程度になります。)

保険につきましては、全国社会福祉協議会ボランティア活動保険に加入します。ボランティア活動での事故があった場合には、1年間適用可能な手続きを当施設で行います。

12 申込方法

- 参加申込書に必要事項を記入のうえ、5月30日(土)までに、FAX、郵送またはメールでお送りください。
- 『申込書』は、夜須高原青少年自然の家ホームページからダウンロードすることができます。
- FAX、郵送、メールでの申込ができない場合は、お電話で受け付けます。
国立夜須高原青少年自然の家(TEL：0946-42-5811)までお電話ください。
- 活動の様子を撮影した写真等は、報告書や広報等に使用することがありますことをご了承の上お申し込みください。

13 申込・問合せ先

国立夜須高原青少年自然の家 TEL：0946-42-5811 FAX：0946-42-5880
【担当者：上野】 E-mail：sh.ueno@niye.go.jp

福岡県社会教育総合センター TEL：092-947-3511 FAX：092-947-8029
【担当者：中田】 E-mail：nakata-y4648@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県立英彦山青年の家 TEL：0947-85-0101 FAX：0947-85-0103
【担当者：伊藤】 E-mail：itou-n4078@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県立少年自然の家「玄海の家」 TEL：0940-62-2511 FAX：0940-62-2513
【担当者：竹井】 E-mail：takei-a0947@pref.fukuoka.lg.jp

14 その他

- 昨年度に続いて参加される方は、その時に配付しましたテキスト『ボランティアハンドブック』を本年度もご持参ください。

<持参品>

筆記用具、上靴、着替え、水筒、洗面用具（石鹸、シャンプー、タオル類、歯磨きセット等）
健康保険証、野外活動に適した服装（長袖・長ズボン）・靴、常備薬、レインウェア（雨カッパ）
口と鼻を覆えるもの（マスク類）

<送迎>

***事前申込みが必要になります。**（参加申込書に記入してください。）

◇行き 6月13日（土） ※時間は予定です。

1号車 JR 原田駅（8：45発） → 西鉄筑紫駅（9：00発） → 自然の家（9：30着）

2号車 JR 新飯塚駅（8：30発） → JR 桂川駅（9：00発） → 自然の家（9：30着）

◇帰り 6月14日（日）

1号車 自然の家（15：45発） → 西鉄筑紫駅（16：15着） → JR 原田駅（16：30着）

2号車 自然の家（15：45発） → JR 桂川駅（16：15着） → JR 新飯塚駅（16：45着）

<ボランティアの登録等について>

- 本事業を修了された方は、国立施設共通の**法人ボランティア（注1）**に登録することができます。
また、各福岡県立青少年教育施設ボランティアにも登録することができます。

※（注1）法人ボランティアとは、独立行政法人国立青少年教育振興機構が所管するボランティア組織のことです。ご登録をいただいた場合、全国の国立施設（28施設）において、教育事業（キャンプ事業等）や子どもの研修支援（活動の見守り等）で、ボランティア活動をすることができます。